

上越よみうり

発行/上越市内読売センター
YC直江津(中央1) ☎543-2215
YC上越中央(藤巻) ☎526-9234
YC高田(本町1) ☎523-2745

材・編集/ (株)上越情報プレス 〒943-0836 新潟県上越市東城町3-8-23 TEL 521-7025 FAX 526-4628 E-mail: info@jjp.jp

初の女性技術職入社

日鉄工材 恒例のライオン像の館で入社式

上越市川原町の日鉄工材(宮原光雄社長)は1日、同市中央3のライオン像のある館(旧直江津銀行)で、入社式を行った。同社はステンレスやチタンなどの各種特殊合金製造販売メーカーで、本年度は初の女性技術職1人が入社した。

市指定文化財でもある同館での入社式は、社会人としての門出を思い出に残る場所で行うことで地域に愛着と誇りを持ってもらおうと、2019年から実施している。式では、明治後期の擬洋風建築のレトロな雰囲気の中で、宮原社長が辞令書を手渡した。

新入社員は岩片梨紗さん(22、上越市出身)は、大学は文系の経済学部出身だが、フォーミュラスタイルの小型レーシングカーの開発や製作に取り組み学生サークルで設計を担当していたこともあり、設計担当として採用された。

同社は経営革新を進める企業や組織を表彰する2020年度の「日本経営品質賞」(経営品質協議会主催)を県内で初めて受賞するなど、顧客の満足と社員の成長や幸せを重視している。宮原社長は「現状維持は退歩。現状に満足せず、常に理想の姿に向けて前進を続けてほしい」と呼び掛けた。

例年実施している先輩社員からの激励は、新型コロナウイルスの感染防止のため、昨年入社した東京支店の営業社員がリモートで励ましの言葉を贈った。

岩片さんは「入社式は会社や社員の皆様の雰囲気がかかった。不安はあるが、研修環境も良く、一生懸命働きたい」と話した。



ライオン像のある館で記念撮影する新入社員の岩片さん(左から2人目)と宮原社長(右から2人目)